

全日本包装技術研究大会

参加者募集のご案内

日 時：平成28年11月29日(火)～11月30日(水)・2日間
第1日目 11:00～16:55 第2日目 10:00～15:55
場 所：『国立京都国際会館』京都市左京区宝ヶ池
主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁
日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご 案 内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第54回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は京都市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数ご参加下さいますようご案内申あげます。

公益社団法人日本包装技術協会
会 長 浅 野 茂 太 郎

開 催 要 領

主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期 日：平成28年11月29日(火)～11月30日(水)・2日間
【第1日目】11:00～16:55 【第2日目】10:00～15:55
会 場：『国立京都国際会館』京都市左京区宝ヶ池
発表件数：特別講演1件／部会発表78件
部 会：輸送包装部会／食品包装部会／医薬品・医療機器包装部会／化粧品包装部会／生活者包装部会／包装資材部会／電気機器包装部会／環境包装部会／パッケージデザイン部会
参 加 費：(テキスト、消費税代含む)

個人情報の取扱いについて

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第54回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

申 込 要 領

1 参加申込方法

- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。

2 参加証

- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

3 申込期限

平成28年11月25日(金)

4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月28日(月)までに必ず指定口座へご納入下さい。

5 お振込先

- 三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No. 1634
- 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No. 1015080
- みずほ銀行 築地支店 当座預金 No. 78448
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ シャ) ニホンハウソウギジュツキョウカイ

お申し込み先

(公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係 (担当：小橋)(経理：加納)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

特別講演講師紹介

【テーマ】日本における科学技術イノベーション

【講師】特定国立研究開発法人理化学研究所 理事長 松本 紘 氏



【略歴】

1967年4月 京都大学 工学部 助手
 1974年4月 京都大学 工学部 助教授
 1975年9月 NASAエームズ研究所 客員研究員
 1980年7月 スタンフォード大学 客員研究員
 1981年4月 京都大学 超高層電波研究センター 助教授
 1987年7月 京都大学 超高層電波研究センター 教授
 1992年4月 京都大学 超高層電波研究センター長
 2000年4月 京都大学 宙空電波科学研究センター 教授
 2002年4月 京都大学 宙空電波科学研究センター長
 京都大学 評議員
 2004年4月 京都大学 生存圏研究所長、教授
 京都大学 教育研究評議員
 2005年10月 京都大学 理事・副学長
 2007年 京都大学名誉教授
 2008年10月 京都大学 総長（～2014年9月）
 2015年4月 理化学研究所 理事長

【受賞・顕彰】

1975年5月 日本地球電磁気・地球惑星学会 田中館賞
 1993年3月 NASA Group Achievement Award(GEOTAIL)
 1998年6月 NASA Group Achievement Award(GEOTAIL)
 1999年2月 アメリカ地球物理学学会フェロー
 1999年6月 情報通信月間推進協議会 志田林三郎賞
 2003年1月 アメリカ電気電子学会フェロー
 2004年5月 英国王立天文学協会(RAS) 外国人名誉会員(RAS アソシエイト)
 2005年9月 電子情報通信学会フェロー
 2006年3月 ロシアFederation of Cosmonautics ガガーリンMedal
 2006年4月 文部科学大臣表彰 科学技術賞
 2007年11月 紫綬褒章
 2008年8月 国際電波科学連合 Booker Gold Medal
 2008年10月 地球電磁気・地球惑星学会 長谷川・永田賞
 2014年1月 ブリストル大学 名誉工学博士
 2014年5月 日本地球惑星科学連合フェロー
 2015年12月 フランス政府 レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ

【日時】平成28年11月29日(火) 11時30分～12時30分 【会場】国立京都国際会館(Room D)

前回(第53回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者

※発表当時の所属・役職です

輸送包装部会		取り扱い性を考慮したブルガリアドリンク容器の開発	
振動試験機による包装貨物の跳ね上がり再現 ○あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 技師 飯田 恭平 氏		○株明治 技術開発研究所 パッケージングソリューションセンター 包装技術G 柳 裕介 氏 株明治 技術開発研究所 パッケージングソリューションセンター 包装開発G 上高原 充 氏 株明治 技術開発研究所 パッケージングソリューションセンター センター長 関場 裕 氏	
実輸送データに基づく、振動試験条件の導出に関する考察 ○アイデックス(株) 営業技術部 係長 上原 雅史 氏 神戸大学 輸送包装研究室 斎藤 勝彦 氏		新規形態包材採用による製造ライン仕様及びライン制御の検討 ○理研ビタミン(株) 草加工場 生産技術課 生産技術係 主務(包装管理士) 小野 修平 氏	
空港内オペレーションの実際と振動・衝撃加速度データ		環境包装部会	
○エクサーチ(株) 代表取締役 高木 雅広 氏 日本貨物航空(株) マネジャー 遠山 一隆 氏 森松産業(株) 取締役 森松 長照 氏		ワンウェイ用減容ボトルの開発 ○花王(株) 包装容器開発研究所 大西 洋 氏 花王(株) 包装容器開発研究所 網田 淳一 氏	
海上および陸上輸送における設計システムの運用と固縛技術の確立について ○山九(株) 技術・開発部 技術開発グループ(包装管理士) 伊藤 雅浩 氏 山九(株) 技術・開発部 技術開発グループ グループマネージャー 江口 正修 氏 山九(株) 技術・開発部 技術開発グループ 中井 太地 氏		生活者包装部会	
“感嘆”開閉BOX「PON-PA」の開発 ○TOTO(株) 衛陶設計部 衛陶生産設計グループ(包装管理士) 石田 直樹 氏		触動作センサーを活用した「使いやすい」パッケージ開発について ○大日本印刷(株) 包装事業部 企画本部 リサーチ&プランニング戦略室 室長 安田 尚司 氏	
超低温コールドチェーンマネジメント ○(株)日立物流 ソリューションエンジニアリング部 技師 高島 太一 氏		狙ったところに吐出しやすい「洗口剤用下向きノズルポンプ」の開発 ○ライオン(株) 包装・容器技術研究所 副主任研究員(包装管理士) 山田 研 氏 ライオン(株) 包装・容器技術研究所 加藤 啓育 氏	
小容量用トレイ『Sロケットレイ』の開発 ○レンゴー(株) 中国・四国・九州事業部 鳥栖工場(包装管理士) 植月 陽介 氏 レンゴー(株) 中国・四国・九州事業部 鳥栖工場 東 則嘉 氏 レンゴー(株) 中国・四国・九州事業部 鳥栖工場 高比良仁司 氏 レンゴー(株) 東京包装技術第一課 牧内 隆文 氏		台所用洗剤「CHARMY Magica」の開発 ○ライオン(株) 包装・容器技術研究所(包装管理士) 小磯 晶子 氏	
店頭陳列に優れた包装形態「リテルメイト」の開発事例 ○レンゴー(株) 包装技術部(包装管理士) 橋本 章 氏 味の素(株) 食品研究所 包装設計グループ 泉 貴弘 氏		シニア向けアイシャドウ容器・道具の開発 ○花王(株) 包装容器開発研究所3室 上野 知美 氏	
食品包装部会		医薬品包装部会	
3Dプリンターを活用したプラスチック製ミル付きキャップの開発 ○ハウス食品グループ本社(株) 中央研究所 容器包装開発部(包装管理士) 田中 郁也 氏 (株)吉野工業所 関西製品開発課 課長 岸上 晴男 氏		乾燥条件下に適用可能な脱酸素包装材料の開発 ○三菱ガス化学(株) SC研究開発センター 研究員 河合隆一郎 氏 三菱ガス化学(株) SC研究開発センター 主任研究員 新見 健一 氏 三菱ガス化学(株) SC研究開発センター 研究員 増田 章宏 氏 三菱ガス化学(株) SC研究開発センター 研究員 佐藤 大揮 氏	

No.

貴 社 名			法人会員 ・ 個人会員 ・ 一 般 (いずれかに必ず○をつけて下さい)	
申込み責任者		所属部署		T E L
所 在 地	(〒 -)			F A X
参加番号	参加者氏名	所 属 / e-mail / TEL / 所在地 ¹⁾ *参加証及び請求書の送付先が上記と異なる場合のみ記入下さい		参 加 費
	①	(所 属)	(所在地) 〒	(参加費) ￥
		☎	e-mail	
	②	(所 属)	(所在地) 〒	(参加費) ￥
		☎	e-mail	
	③	(所 属)	(所在地) 〒	(参加費) ￥
		☎	e-mail	
	④	(所 属)	(所在地) 〒	(参加費) ￥
		☎	e-mail	
	⑤	(所 属)	(所在地) 〒	(参加費) ￥
		☎	e-mail	
複数名参加一括請求アンケート ²⁾		各参加者の参加費を合算し一括請求しますか？ する ・ しない		(合 計) ￥
参加費の振込予定アンケート		A. _____ 月 _____ 日に振込み B. 請求書到着後 _____ 日以内に振込み C. _____ 日メ_____ 日払い		
参加費の振込方法アンケート		A. 請求書金額毎個別 B. 申込書合計金額一括 C. 所属別に小計して____ 組に分割 ※小計する組合せが分かるように余白に記入して下さい		
部会の参加予定アンケート ³⁾		11月29日(火)	■特別講演 _____ 名 ■電気機器・輸送包装部会 _____ 名 ■輸送包装部会 _____ 名 ■パッケージデザイン部会 _____ 名 ■食品包装部会 _____ 名 ■化粧品包装部会 _____ 名	
		11月30日(水)	■輸送包装部会 _____ 名 ■環境包装部会 _____ 名 ■化粧品・生活者包装部会 _____ 名 ■食品包装部会 _____ 名 ■医薬品・医療機器包装部会 _____ 名 ■包装資材部会 _____ 名	

1) 参加証と請求書は各参加者宛てに送付致します。各参加者の送付先(所在地)が異なる場合は、各参加者の「所在地」欄に送付先を記入しご指示下さい。

2) 複数名お申し込みを頂いた際、参加費の一括請求を希望される場合は、アンケート欄の「する」に○を付けて下さい。尚、その際の請求書は上記「申込み責任者」様宛に送付し、参加証は各参加者宛てに送付致します。

3) 聴講されたい部会の箇所に両日人数を記入して下さい。尚、人数を記入頂いた部会以外も聴講頂けます。

取 扱 銀 行	三井住友銀行 銀座支店 当座預金No.1015080 又は、三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金No.1634、 みずほ銀行 築地支店 当座預金No.78448 口座名 公益社団法人日本包装技術協会 フリガナ名 シャ)ニホンハウソウギジュツキョウカイ
参 加 費	1名につき ●法人・個人会員@29,160円 ●特別割引価格 @22,680円 *同一申込書にて3名以上同時申込の場合に限る ●一般 @43,200円

○は発表者

主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省

後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人 日本生産性本部他関連団体

[illegible]